

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正		誤	
地区別評価結果		地区別評価結果	
1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (21)江の川流域10～29年経過分(評価書)		1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (21)江の川流域10～29年経過分(評価書)	
整理番号 21-1		整理番号 21-1	
期中の評価個表		期中の評価個表	
事業名	水源林造成事業	事業計画期間	S58～H120(最長110年間)
事業実施地区名	江の川広域流域 10～29年経過分	事業実施主体	独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター
事業の概要・目的	<p>当事業は、降水量が少なく、脆弱な地質の山地が多い江の川広域流域内の広島県庄原市外18市町の民間による造林が困難な奥地水源地域において水源を涵養するため、独立行政法人森林総合研究所が分取造林契約の当事者となって、急速かつ計画的に森林の造成を行うことを目的としている。</p> <p>具体的には、水源涵養保安林及び同予定地のうち、無立木地、散生地、粗悪林相地等において、独立行政法人森林総合研究所が造林地所有者、造林者と分取造林契約を締結し、新植・下刈・除伐・保育間伐など森林整備のための費用負担及び干害対策など事業実行に関する技術指導を行い、水源林を造成するものである。</p> <p>・主な事業内容：契約件数 652件、事業対象区域面積 8,743ha ・総事業費：26,404,365千円</p>	<p>当事業は、降水量が少なく、脆弱な地質の山地が多い江の川広域流域内の広島県庄原市外18市町の民間による造林が困難な奥地水源地域において水源を涵養するため、独立行政法人森林総合研究所が分取造林契約の当事者となって、急速かつ計画的に森林の造成を行うことを目的としている。</p> <p>具体的には、水源涵養保安林及び同予定地のうち、無立木地、散生地、粗悪林相地等において、独立行政法人森林総合研究所が造林地所有者、造林者と分取造林契約を締結し、新植・下刈・除伐・保育間伐など森林整備のための費用負担及び干害対策など事業実行に関する技術指導を行い、水源林を造成するものである。</p> <p>・主な事業内容：契約件数 652件、事業対象区域面積 8,743ha ・総事業費：26,404,365千円</p>	
① 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化等	<p>当事業の費用対効果分析における主な効果は、水源涵養便益であり、植栽や保育により森林を造成し、洪水防止、流域貯水、水質浄化に寄与する効果である。また、山地保全便益については、森林を造成し土砂流出や山腹崩壊等の防止に寄与する効果である。</p> <p>現時点における10年経過分の造林地の費用対効果分析の結果は以下のとおりである。</p> <p style="text-align: right;">総便益(B) 1,465,587千円 総費用(C) 648,436千円 分析結果(B/C) 2.26</p>	<p>当事業の費用対効果分析における主な効果は、水源涵養便益であり、植栽や保育により森林を造成し、洪水防止、流域貯水、水質浄化に寄与する効果である。また、山地保全便益については、森林を造成し土砂流出や山腹崩壊等の防止に寄与する効果である。</p> <p>現時点における10年経過分の造林地の費用対効果分析の結果は以下のとおりである。</p> <p style="text-align: right;">総便益(B) 1,467,201千円 総費用(C) 648,436千円 分析結果(B/C) 2.26</p>	
② 森林・林業情勢、農山漁村の状況その他の社会経済情勢の変化	<p>当該流域が属する島根県及び広島県における民有林の未立木地面積は、昭和45年の15,714haから昭和55年の25,433haと大幅に増加しており、それ以降は減少傾向にあるが、平成19年には19,853haとなっており、引き続き森林造成が必要である。</p> <p>また、これらの県における私有林の不在村者所有森林面積は、昭和45年の81,419haから平成17年の141,914haと増加傾向にあり、林業就業者は、昭和55年の5,857人から平成22年の2,957人と減少し、平成22年の65歳以上の割合は13%と高齢化も進行している。さらに、木材生産額は、昭和48年の20,013百万円から平成22年の2,610百万円と減少している。これらのことから、地域の森林の管理水準の低下が危惧される。</p> <p>こうした中、水源林造成事業については、水源涵養機能等の向上を図りながら、その実施を通じ、地域の雇用にも貢献できるよう事業地の着実な成林に向け取り組むこととしている。</p>	<p>当該流域が属する島根県及び広島県における民有林の未立木地面積は、昭和45年の15,714haから昭和55年の25,433haと大幅に増加しており、それ以降は減少傾向にあるが、平成19年には19,853haとなっており、引き続き森林造成が必要である。</p> <p>また、これらの県における私有林の不在村者所有森林面積は、昭和45年の81,419haから平成17年の141,914haと増加傾向にあり、林業就業者は、昭和55年の5,857人から平成22年の2,957人と減少し、平成22年の65歳以上の割合は13%と高齢化も進行している。さらに、木材生産額は、昭和48年の20,013百万円から平成22年の2,610百万円と減少している。これらのことから、地域の森林の管理水準の低下が危惧される。</p> <p>こうした中、水源林造成事業については、水源涵養機能等の向上を図りながら、その実施を通じ、地域の雇用にも貢献できるよう事業地の着実な成林に向け取り組むこととしている。</p>	
③ 事業の進捗状況	<p>干害等によって広葉樹林化した林分の占める割合は植栽面積の1%に留まっております概ね順調な生育状況である。</p>	<p>干害等によって広葉樹林化した林分の占める割合は植栽面積の1%に留まっております概ね順調な生育状況である。</p>	

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正		誤	
地区別評価結果		地区別評価結果	
1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (21)江の川流域10～29年経過分(評価書)		1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (21)江の川流域10～29年経過分(評価書)	
整理番号 21-2		整理番号 21-2	
④ 関連事業の整備状況	<p>当該流域が属する島根県及び広島県では、以下のとおり森林整備を進めることとしている。</p> <p>【島根県：新たな農林水産業・農山漁村活性化計画[第2期戦略プラン](平成24年4月)】</p> <p>「森林情報の整備・共有・活用並びに、森林所有者の合意形成の促進による、持続的な森林経営の仕組みづくり」、「森林経営計画の作成促進によるさらなる木材生産回地化の推進」、「荒廃した保安林内で本数調整伐(間伐)、樹下植栽等の森林整備により減災対策を推進」</p> <p>【広島県：2020広島県農林水産業チャレンジプラン(平成22年12月)】</p> <p>「森林資源保全活用の計画策定の推進」、「森林経営計画に基づく人工林の適正な管理」、「計画的な林業の推進」</p> <p>こうした中で水源林造成事業地では、関係県の森林・林業施策との連携を図りつつ、計画的な間伐や踏網整備を通じ、流域内のダム水源や簡易水道水源などとしての水源涵養機能等の発揮に一定の役割を果たしている。</p>	④ 関連事業の整備状況	<p>当該流域が属する島根県及び広島県では、以下のとおり森林整備を進めることとしている。</p> <p>【島根県：新たな農林水産業・農山漁村活性化計画[第2期戦略プラン](平成24年4月)】</p> <p>「森林情報の整備・共有・活用並びに、森林所有者の合意形成の促進による、持続的な森林経営の仕組みづくり」、「森林経営計画の作成促進によるさらなる木材生産回地化の推進」、「荒廃した保安林内で本数調整伐(間伐)、樹下植栽等の森林整備により減災対策を推進」</p> <p>【広島県：2020広島県農林水産業チャレンジプラン(平成22年12月)】</p> <p>「森林資源保全活用の計画策定の推進」、「森林経営計画に基づく人工林の適正な管理」、「計画的な林業の推進」</p> <p>こうした中で水源林造成事業地では、関係県の森林・林業施策との連携を図りつつ、計画的な間伐や踏網整備を通じ、流域内のダム水源や簡易水道水源などとしての水源涵養機能等の発揮に一定の役割を果たしている。</p>
⑤ 地元(受益者、地方公共団体等)の意向	<p>植栽地は順調に成林しており、所在市町村及び契約相手方(造林地所有者、造林者)は水源涵養等の機能発揮への期待が大きく、引き続き適期の保育作業の実施を要望している。</p>	⑤ 地元(受益者、地方公共団体等)の意向	<p>植栽地は順調に成林しており、所在市町村及び契約相手方(造林地所有者、造林者)は水源涵養等の機能発揮への期待が大きく、引き続き適期の保育作業の実施を要望している。</p>
⑥ 事業コスト縮減等の可能性	<p>費用対効果分析の結果から効率性は確保されているが、さらに、今後の除伐の実施に当たっては、適期に実施することや植栽木の成長に支障のない広葉樹等は保残するなど、針広混交林等の造成を目指すことによりコスト縮減に努めることとする。</p>	⑥ 事業コスト縮減等の可能性	<p>費用対効果分析の結果から効率性は確保されているが、さらに、今後の除伐の実施に当たっては、適期に実施することや植栽木の成長に支障のない広葉樹等は保残するなど、針広混交林等の造成を目指すことによりコスト縮減に努めることとする。</p>
⑦ 代替案の実現可能性	<p>該当なし。</p>	⑦ 代替案の実現可能性	<p>該当なし。</p>
第三者委員会の意見	<p>費用対効果分析結果、森林・林業情勢、植栽木等の生育状況、事業コスト縮減の取組等、事業の公益性を総合的に検討した結果、水源林としての機能を十分発揮していることから、事業を継続することが適当と考える。</p>	第三者委員会の意見	<p>費用対効果分析結果、森林・林業情勢、植栽木等の生育状況、事業コスト縮減の取組等、事業の公益性を総合的に検討した結果、水源林としての機能を十分発揮していることから、事業を継続することが適当と考える。</p>
評価結果及び事業の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性：降水量が少なく、脆弱な地質の山地が多い本流域の奥地条件不利地域等において干害対策など事業実行に関する技術指導など必要な取り組みが計画的に行われてきており、水源林造成事業による事業の必要性が認められる。 ・効率性：これまでの事業地同様効率的な事業実施に努めていくこととなっている他、今後の除伐の実施に当たっては、適期に実施することや植栽木の成長に支障のない広葉樹等は保残するなど、針広混交林等の造成を目指すことによりコスト縮減に努めることとしており、事業の効率性が認められる。 ・有効性：干害対策や針広混交林化等必要な取り組みを行いつつ、植栽地は順調な生育を示しており、水源涵養などの水土保全機能を着実に発揮していることから、事業の有効性が認められる。 <p>事業の実施方針：継続が妥当</p>	評価結果及び事業の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性：降水量が少なく、脆弱な地質の山地が多い本流域の奥地条件不利地域等において干害対策など事業実行に関する技術指導など必要な取り組みが計画的に行われてきており、水源林造成事業による事業の必要性が認められる。 ・効率性：これまでの事業地同様効率的な事業実施に努めていくこととなっている他、今後の除伐の実施に当たっては、適期に実施することや植栽木の成長に支障のない広葉樹等は保残するなど、針広混交林等の造成を目指すことによりコスト縮減に努めることとしており、事業の効率性が認められる。 ・有効性：干害対策や針広混交林化等必要な取り組みを行いつつ、植栽地は順調な生育を示しており、水源涵養などの水土保全機能を着実に発揮していることから、事業の有効性が認められる。 <p>事業の実施方針：継続が妥当</p>

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正	誤																																																																																		
<p>地区別評価結果</p> <p>1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (21)江の川流域10～29年経過分(評価書)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">様式1</p> <p style="text-align: center;">便益集計表 (森林整備事業)</p> <p>事業名：水源林造成事業 施行箇所：江の川広域流域 10年経過契約地 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>大区分</th> <th>中区分</th> <th>評価額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">水源涵養^{かん}便益</td> <td>洪水防止便益</td> <td>364.156</td> <td></td> </tr> <tr> <td>流域貯水便益</td> <td>134.562</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水質浄化便益</td> <td style="color: red;">322.128</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">山地保全便益</td> <td>土砂流出防止便益</td> <td>519.267</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土砂崩壊防止便益</td> <td>681</td> <td></td> </tr> <tr> <td>環境保全便益</td> <td>炭素固定便益</td> <td>112.974</td> <td></td> </tr> <tr> <td>木材生産等便益</td> <td>木材生産確保・増進便益</td> <td style="color: red;">11.819</td> <td></td> </tr> <tr> <td>総便益 (B)</td> <td></td> <td style="color: red;">1,465.587</td> <td></td> </tr> <tr> <td>総費用 (C)</td> <td></td> <td>648.436</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>費用便益比</td> <td colspan="3"> $B \div C = \frac{1,465.587}{648.436} = 2.26$ </td> </tr> </tbody> </table> </div>	大区分	中区分	評価額	備考	水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	364.156		流域貯水便益	134.562		水質浄化便益	322.128		山地保全便益	土砂流出防止便益	519.267		土砂崩壊防止便益	681		環境保全便益	炭素固定便益	112.974		木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	11.819		総便益 (B)		1,465.587		総費用 (C)		648.436	千円	費用便益比	$B \div C = \frac{1,465.587}{648.436} = 2.26$			<p>地区別評価結果</p> <p>1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (21)江の川流域10～29年経過分(評価書)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">様式1</p> <p style="text-align: center;">便益集計表 (森林整備事業)</p> <p>事業名：水源林造成事業 施行箇所：江の川広域流域 10年経過契約地 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>大区分</th> <th>中区分</th> <th>評価額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">水源涵養^{かん}便益</td> <td>洪水防止便益</td> <td>364.156</td> <td></td> </tr> <tr> <td>流域貯水便益</td> <td>134.562</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水質浄化便益</td> <td style="color: red;">319.244</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">山地保全便益</td> <td>土砂流出防止便益</td> <td>519.267</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土砂崩壊防止便益</td> <td>681</td> <td></td> </tr> <tr> <td>環境保全便益</td> <td>炭素固定便益</td> <td>112.974</td> <td></td> </tr> <tr> <td>木材生産等便益</td> <td>木材生産確保・増進便益</td> <td style="color: red;">16.317</td> <td></td> </tr> <tr> <td>総便益 (B)</td> <td></td> <td style="color: red;">1,467.201</td> <td></td> </tr> <tr> <td>総費用 (C)</td> <td></td> <td>648.436</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>費用便益比</td> <td colspan="3"> $B \div C = \frac{1,467.201}{648.436} = 2.26$ </td> </tr> </tbody> </table> </div>	大区分	中区分	評価額	備考	水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	364.156		流域貯水便益	134.562		水質浄化便益	319.244		山地保全便益	土砂流出防止便益	519.267		土砂崩壊防止便益	681		環境保全便益	炭素固定便益	112.974		木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	16.317		総便益 (B)		1,467.201		総費用 (C)		648.436	千円	費用便益比	$B \div C = \frac{1,467.201}{648.436} = 2.26$		
大区分	中区分	評価額	備考																																																																																
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	364.156																																																																																	
	流域貯水便益	134.562																																																																																	
	水質浄化便益	322.128																																																																																	
山地保全便益	土砂流出防止便益	519.267																																																																																	
	土砂崩壊防止便益	681																																																																																	
環境保全便益	炭素固定便益	112.974																																																																																	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	11.819																																																																																	
総便益 (B)		1,465.587																																																																																	
総費用 (C)		648.436	千円																																																																																
費用便益比	$B \div C = \frac{1,465.587}{648.436} = 2.26$																																																																																		
大区分	中区分	評価額	備考																																																																																
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	364.156																																																																																	
	流域貯水便益	134.562																																																																																	
	水質浄化便益	319.244																																																																																	
山地保全便益	土砂流出防止便益	519.267																																																																																	
	土砂崩壊防止便益	681																																																																																	
環境保全便益	炭素固定便益	112.974																																																																																	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	16.317																																																																																	
総便益 (B)		1,467.201																																																																																	
総費用 (C)		648.436	千円																																																																																
費用便益比	$B \div C = \frac{1,467.201}{648.436} = 2.26$																																																																																		

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(21)江の川流域10~29年経過分(参考資料)
水源涵養便益 水質浄化便益

水源涵養便益
水質浄化便益
事業効果区域

322,128

$$B = \sum_{t=1}^{T-1} \frac{t}{T \times (1+i)^t} + \sum_{t=T}^Y \frac{1}{(1+i)^t} \times \frac{Ux \times Qx + Uy \times Qy}{Qx + Qy} \times (D2-D1) \times A \times P \times u \times 10$$

u = $\frac{Ux \times Qx + Uy \times Qy}{Qx + Qy}$

Qx: 全貯留量のうち生活用水使用相当量 155.00 億

Qy: 全貯留量 - Qx 1,707.30 億

A: 事業対象区域面積 (ha) 177.10 ~ 177.10

P: 年間平均降雨量 (mm/年) 1.675
出典: 気象統計情報(気象庁)

T: 事業実施後、貯留率が安定するのに必要な年数 15

D1: 事業実施前の貯留率 0.51
出典: 「森林の間伐と水収支」(近藤ら、1987)

D2: 事業実施後、1年経過後の貯留率 0.56
出典: 「森林の間伐と水収支」(近藤ら、1987)

Ux: 単位当たりの上水道給水原価 (円/m³) 176.35
出典: 「日本の水資源」

Uy: 単位当たりの雨水浄化費 (円/m³) 68.80
出典: 「地球環境・人間生活にかかると森林の多面的な機能に関する調査研究報告書」(三菱総合研究所H13.11「雨水利用ハンドブック」)

u: 単位当たりの水質浄化費 (U x と U y を用いて Q x と Q y で比例配分して算出) 77.57

Y: 評価期間 80

10: 単位合わせのための調整値

年度	社会的割引率	事業対象区域面積	効果額	現在価値化
2001	1.5395			
2002	1.4802	177.10	11.81	767
2003	1.4233	177.10	23.61	1,534
2004	1.3688	177.10	35.42	2,301
2005	1.3159	177.10	47.23	3,041
2006	1.2653	177.10	59.03	3,835
2007	1.2167	177.10	70.84	4,602
2008	1.1699	177.10	82.65	5,389
2009	1.1249	177.10	94.45	6,136
2010	1.0818	177.10	106.26	6,903
2011	1.0400	177.10	118.07	7,697
2012	1.0000	177.10	129.87	8,437
2013	0.9615	177.10	141.68	9,204
2014	0.9246	177.10	153.49	9,971
2015	0.8890	177.10	165.29	10,748
2016	0.8548	177.10	177.10	11,505
2017	0.8219	177.10	177.10	11,505
2018	0.7903	177.10	177.10	11,505
2019	0.7599	177.10	177.10	11,505
2020	0.7307	177.10	177.10	11,505
2021	0.7026	177.10	177.10	11,505
2022	0.6756	177.10	177.10	11,505
2023	0.6496	177.10	177.10	11,505
2024	0.6246	177.10	177.10	11,505
2025	0.6006	177.10	177.10	11,505
2026	0.5775	177.10	177.10	11,505
2027	0.5553	177.10	177.10	11,505
2028	0.5339	177.10	177.10	11,505
2029	0.5134	177.10	177.10	11,505
2030	0.4936	177.10	177.10	11,505
2031	0.4746	177.10	177.10	11,505
2032	0.4564	177.10	177.10	11,505
2033	0.4388	177.10	177.10	11,505
2034	0.4220	177.10	177.10	11,505
2035	0.4057	177.10	177.10	11,505

誤

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(21)江の川流域10~29年経過分(参考資料)
水源涵養便益 水質浄化便益

水源涵養便益
水質浄化便益
事業効果区域

319,244

$$B = \sum_{t=1}^{T-1} \frac{t}{T \times (1+i)^t} + \sum_{t=T}^Y \frac{1}{(1+i)^t} \times \frac{Ux \times Qx + Uy \times Qy}{Qx + Qy} \times (D2-D1) \times A \times P \times u \times 10$$

u = $\frac{Ux \times Qx + Uy \times Qy}{Qx + Qy}$

Qx: 全貯留量のうち生活用水使用相当量 155.00 億

Qy: 全貯留量 - Qx 1,862.30 億

A: 事業対象区域面積 (ha) 177.10 ~ 177.10

P: 年間平均降雨量 (mm/年) 1.675
出典: 気象統計情報(気象庁)

T: 事業実施後、貯留率が安定するのに必要な年数 15

D1: 事業実施前の貯留率 0.51
出典: 「森林の間伐と水収支」(近藤ら、1987)

D2: 事業実施後、1年経過後の貯留率 0.56
出典: 「森林の間伐と水収支」(近藤ら、1987)

Ux: 単位当たりの上水道給水原価 (円/m³) 176.35
出典: 「日本の水資源」

Uy: 単位当たりの雨水浄化費 (円/m³) 68.80
出典: 「地球環境・人間生活にかかると森林の多面的な機能に関する調査研究報告書」(三菱総合研究所H13.11「雨水利用ハンドブック」)

u: 単位当たりの水質浄化費 (U x と U y を用いて Q x と Q y で比例配分して算出) 76.88

Y: 評価期間 80

10: 単位合わせのための調整値

年度	社会的割引率	事業対象区域面積	効果額	現在価値化
2001	1.5395			
2002	1.4802	177.10	11.81	760
2003	1.4233	177.10	23.61	1,520
2004	1.3688	177.10	35.42	2,280
2005	1.3159	177.10	47.23	3,041
2006	1.2653	177.10	59.03	3,801
2007	1.2167	177.10	70.84	4,561
2008	1.1699	177.10	82.65	5,321
2009	1.1249	177.10	94.45	6,081
2010	1.0818	177.10	106.26	6,841
2011	1.0400	177.10	118.07	7,602
2012	1.0000	177.10	129.87	8,362
2013	0.9615	177.10	141.68	9,122
2014	0.9246	177.10	153.49	9,882
2015	0.8890	177.10	165.29	10,642
2016	0.8548	177.10	177.10	11,402
2017	0.8219	177.10	177.10	11,402
2018	0.7903	177.10	177.10	11,402
2019	0.7599	177.10	177.10	11,402
2020	0.7307	177.10	177.10	11,402
2021	0.7026	177.10	177.10	11,402
2022	0.6756	177.10	177.10	11,402
2023	0.6496	177.10	177.10	11,402
2024	0.6246	177.10	177.10	11,402
2025	0.6006	177.10	177.10	11,402
2026	0.5775	177.10	177.10	11,402
2027	0.5553	177.10	177.10	11,402
2028	0.5339	177.10	177.10	11,402
2029	0.5134	177.10	177.10	11,402
2030	0.4936	177.10	177.10	11,402
2031	0.4746	177.10	177.10	11,402
2032	0.4564	177.10	177.10	11,402
2033	0.4388	177.10	177.10	11,402
2034	0.4220	177.10	177.10	11,402
2035	0.4057	177.10	177.10	11,402

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(21)江の川流域10~29年経過分(参考資料)
水源涵養便益 水質浄化便益

2036	0.3901	177.10	177.10	11,505	4,488
2037	0.3751	177.10	177.10	11,505	4,316
2038	0.3607	177.10	177.10	11,505	4,150
2039	0.3468	177.10	177.10	11,505	3,990
2040	0.3335	177.10	177.10	11,505	3,837
2041	0.3207	177.10	177.10	11,505	3,690
2042	0.3083	177.10	177.10	11,505	3,547
2043	0.2965	177.10	177.10	11,505	3,411
2044	0.2851	177.10	177.10	11,505	3,280
2045	0.2741	177.10	177.10	11,505	3,154
2046	0.2636	177.10	177.10	11,505	3,033
2047	0.2534	177.10	177.10	11,505	2,915
2048	0.2437	177.10	177.10	11,505	2,802
2049	0.2343	177.10	177.10	11,505	2,696
2050	0.2253	177.10	177.10	11,505	2,592
2051	0.2166	177.10	177.10	11,505	2,492
2052	0.2083	177.10	177.10	11,505	2,396
2053	0.2003	177.10	177.10	11,505	2,304
2054	0.1926	177.10	177.10	11,505	2,216
2055	0.1852	177.10	177.10	11,505	2,131
2056	0.1780	177.10	177.10	11,505	2,048
2057	0.1712	177.10	177.10	11,505	1,970
2058	0.1646	177.10	177.10	11,505	1,894
2059	0.1583	177.10	177.10	11,505	1,821
2060	0.1522	177.10	177.10	11,505	1,751
2061	0.1463	177.10	177.10	11,505	1,683
2062	0.1407	177.10	177.10	11,505	1,619
2063	0.1353	177.10	177.10	11,505	1,557
2064	0.1301	177.10	177.10	11,505	1,497
2065	0.1251	177.10	177.10	11,505	1,439
2066	0.1203	177.10	177.10	11,505	1,384
2067	0.1157	177.10	177.10	11,505	1,331
2068	0.1112	177.10	177.10	11,505	1,279
2069	0.1069	177.10	177.10	11,505	1,230
2070	0.1028	177.10	177.10	11,505	1,183
2071	0.0989	177.10	177.10	11,505	1,138
2072	0.0951	177.10	177.10	11,505	1,094
2073	0.0914	177.10	177.10	11,505	1,052
2074	0.0879	177.10	177.10	11,505	1,011
2075	0.0845	177.10	177.10	11,505	972
2076	0.0813	177.10	177.10	11,505	935
2077	0.0781	177.10	177.10	11,505	899
2078	0.0751	177.10	177.10	11,505	864
2079	0.0722	177.10	177.10	11,505	831
2080	0.0695	177.10	177.10	11,505	800
2081	0.0668	177.10	177.10	11,505	769
合計					322,128

誤

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(21)江の川流域10~29年経過分(参考資料)
水源涵養便益 水質浄化便益

2036	0.3901	177.10	177.10	11,402	4,448
2037	0.3751	177.10	177.10	11,402	4,277
2038	0.3607	177.10	177.10	11,402	4,113
2039	0.3468	177.10	177.10	11,402	3,954
2040	0.3335	177.10	177.10	11,402	3,803
2041	0.3207	177.10	177.10	11,402	3,657
2042	0.3083	177.10	177.10	11,402	3,515
2043	0.2965	177.10	177.10	11,402	3,381
2044	0.2851	177.10	177.10	11,402	3,251
2045	0.2741	177.10	177.10	11,402	3,125
2046	0.2636	177.10	177.10	11,402	3,006
2047	0.2534	177.10	177.10	11,402	2,889
2048	0.2437	177.10	177.10	11,402	2,776
2049	0.2343	177.10	177.10	11,402	2,671
2050	0.2253	177.10	177.10	11,402	2,569
2051	0.2166	177.10	177.10	11,402	2,470
2052	0.2083	177.10	177.10	11,402	2,375
2053	0.2003	177.10	177.10	11,402	2,284
2054	0.1926	177.10	177.10	11,402	2,196
2055	0.1852	177.10	177.10	11,402	2,112
2056	0.1780	177.10	177.10	11,402	2,030
2057	0.1712	177.10	177.10	11,402	1,952
2058	0.1646	177.10	177.10	11,402	1,877
2059	0.1583	177.10	177.10	11,402	1,805
2060	0.1522	177.10	177.10	11,402	1,735
2061	0.1463	177.10	177.10	11,402	1,668
2062	0.1407	177.10	177.10	11,402	1,604
2063	0.1353	177.10	177.10	11,402	1,543
2064	0.1301	177.10	177.10	11,402	1,483
2065	0.1251	177.10	177.10	11,402	1,426
2066	0.1203	177.10	177.10	11,402	1,372
2067	0.1157	177.10	177.10	11,402	1,319
2068	0.1112	177.10	177.10	11,402	1,268
2069	0.1069	177.10	177.10	11,402	1,219
2070	0.1028	177.10	177.10	11,402	1,172
2071	0.0989	177.10	177.10	11,402	1,128
2072	0.0951	177.10	177.10	11,402	1,084
2073	0.0914	177.10	177.10	11,402	1,042
2074	0.0879	177.10	177.10	11,402	1,002
2075	0.0845	177.10	177.10	11,402	963
2076	0.0813	177.10	177.10	11,402	927
2077	0.0781	177.10	177.10	11,402	890
2078	0.0751	177.10	177.10	11,402	856
2079	0.0722	177.10	177.10	11,402	823
2080	0.0695	177.10	177.10	11,402	792
2081	0.0668	177.10	177.10	11,402	762
合計					319,244

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(21)江の川流域10~29年経過分(参考資料)
環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分		95,504										
$B = \sum_{t=1}^Y \frac{V2-V1}{Y \times (1+I)^t} \times D \times BEF \times (1+R) \times 0.5 \times \frac{44}{12} \times U$												
U:	二酸化炭素に関する原単位(円/CO2-ton) 出典:「二酸化炭素地中貯留技術研究開発成果報告書(財)地球環境産業技術研究機構(平成18年3月)	6,046										
V1:	事業を実施しない場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3) (事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量の1/2を想定)	スギ ヒノキ 前生広葉樹等 0 0 0	2,637 19,740 4,940									
V2:	事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3) 出典:人工林分密度管理図(一社)日本森林技術協会、 森林農地整備センター収穫予測表(独)森林総合研究所等	スギ ヒノキ 前生広葉樹等 0 0 0	5,274 39,479 9,880									
Y:	評価期間	80										
D:	容積密度(t/m3) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)	スギ ヒノキ 前生広葉樹等 0 0 0	0.314 0.407 0.624									
BEF:	バイオマス拡大係数(地上部バイオマス量/幹バイオマス量) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)	樹齢20年経 樹齢20年経 樹齢20年経 樹齢20年経 樹齢20年経	スギ ヒノキ 前生広葉樹等 0 0 0	1.23 1.24 1.26								
R:	地上部に対する地下部の比率(地下部バイオマス量/地上部バイオマス量) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)	スギ ヒノキ 前生広葉樹等 0 0 0	0.25 0.26 0.26									
0.5:	植物中の炭素含有率											
44/12:	炭素から二酸化炭素への換算係数											
年度	社会的割引率	スギ	ヒノキ	前生広葉樹等	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額
2001	1.5395	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2002	1.4802	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2003	1.4233	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2004	1.3686	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2005	1.3159	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2006	1.2653	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2007	1.2167	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2008	1.1699	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2009	1.1249	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2010	1.0816	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2011	1.0400	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2012	1.0000	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2013	0.9615	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2014	0.9246	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2015	0.8890	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2016	0.8548	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2017	0.8219	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2018	0.7903	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2019	0.7599	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2020	0.7307	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					

誤

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(21)江の川流域10~29年経過分(参考資料)
環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分		95,504										
$B = \sum_{t=1}^Y \frac{V2-V1}{Y \times (1+I)^t} \times D \times BEF \times (1+R) \times 0.5 \times \frac{44}{12} \times U$												
U:	二酸化炭素に関する原単位(円/CO2-ton) 出典:「二酸化炭素地中貯留技術研究開発成果報告書(財)地球環境産業技術研究機構(平成18年3月)	6,046										
V1:	事業を実施しない場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3) (事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量の1/2を想定)	スギ ヒノキ 前生広葉樹等 0 0 0	265 153 131									
V2:	事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3) 出典:人工林分密度管理図(一社)日本森林技術協会、 森林農地整備センター収穫予測表(独)森林総合研究所等	スギ ヒノキ 前生広葉樹等 0 0 0	530 305 262									
Y:	評価期間	80										
D:	容積密度(t/m3) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)	スギ ヒノキ 前生広葉樹等 0 0 0	0.314 0.407 0.624									
BEF:	バイオマス拡大係数(地上部バイオマス量/幹バイオマス量) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)	樹齢20年経 樹齢20年経 樹齢20年経 樹齢20年経 樹齢20年経	スギ ヒノキ 前生広葉樹等 0 0 0	1.23 1.24 1.26								
R:	地上部に対する地下部の比率(地下部バイオマス量/地上部バイオマス量) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス編)	スギ ヒノキ 前生広葉樹等 0 0 0	0.25 0.26 0.26									
0.5:	植物中の炭素含有率											
44/12:	炭素から二酸化炭素への換算係数											
年度	社会的割引率	スギ	ヒノキ	前生広葉樹等	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額
2001	1.5395	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2002	1.4802	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2003	1.4233	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2004	1.3686	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2005	1.3159	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2006	1.2653	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2007	1.2167	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2008	1.1699	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2009	1.1249	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2010	1.0816	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2011	1.0400	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2012	1.0000	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2013	0.9615	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2014	0.9246	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2015	0.8890	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2016	0.8548	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2017	0.8219	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2018	0.7903	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2019	0.7599	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					
2020	0.7307	32.96	176	246.75	1,740	61.75	678					

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(21)江の川流域10~29年経過分(参考資料)
環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

Table with columns for year (2021-2081) and values for environmental benefits and carbon fixation. Includes a summary table at the bottom.

Summary table for the 'Corrected' version showing annual totals for social contribution rate, benefits, and current value from 2001 to 2010.

誤

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(21)江の川流域10~29年経過分(参考資料)
環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

Table with columns for year (2021-2081) and values for environmental benefits and carbon fixation. Includes a summary table at the bottom.

Summary table for the 'Error' version showing annual totals for social contribution rate, benefits, and current value from 2001 to 2010.

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正					誤				
地区別評価結果					地区別評価結果				
1 独立行政法人事業					1 独立行政法人事業				
水源林造成事業					水源林造成事業				
(21)江の川流域10~29年経過分(参考資料)					(21)江の川流域10~29年経過分(参考資料)				
環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分					環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分				
2011	1.0400	2.594	2.698		2011	1.0400	2.594	2.698	
2012	1.0000	2.594	2.594		2012	1.0000	2.594	2.594	
2013	0.9815	2.594	2.494		2013	0.9815	2.594	2.494	
2014	0.9246	2.594	2.398		2014	0.9246	2.594	2.398	
2015	0.8890	2.594	2.306		2015	0.8890	2.594	2.306	
2016	0.8548	2.594	2.217		2016	0.8548	2.594	2.217	
2017	0.8219	2.594	2.132		2017	0.8219	2.594	2.132	
2018	0.7903	2.594	2.050		2018	0.7903	2.594	2.050	
2019	0.7598	2.594	1.971		2019	0.7598	2.594	1.971	
2020	0.7307	2.594	1.895		2020	0.7307	2.594	1.895	
2021	0.7026	2.594	1.823		2021	0.7026	2.594	1.823	
2022	0.6756	2.594	1.753		2022	0.6756	2.594	1.753	
2023	0.6498	2.594	1.685		2023	0.6498	2.594	1.685	
2024	0.6246	2.594	1.620		2024	0.6246	2.594	1.620	
2025	0.6006	2.594	1.558		2025	0.6006	2.594	1.558	
2026	0.5775	2.594	1.498		2026	0.5775	2.594	1.498	
2027	0.5553	2.594	1.440		2027	0.5553	2.594	1.440	
2028	0.5339	2.594	1.385		2028	0.5339	2.594	1.385	
2029	0.5134	2.594	1.332		2029	0.5134	2.594	1.332	
2030	0.4936	2.594	1.280		2030	0.4936	2.594	1.280	
2031	0.4746	2.594	1.231		2031	0.4746	2.594	1.231	
2032	0.4564	2.594	1.184		2032	0.4564	2.594	1.184	
2033	0.4388	2.594	1.138		2033	0.4388	2.594	1.138	
2034	0.4220	2.594	1.095		2034	0.4220	2.594	1.095	
2035	0.4057	2.594	1.052		2035	0.4057	2.594	1.052	
2036	0.3901	2.594	1.012		2036	0.3901	2.594	1.012	
2037	0.3751	2.594	973		2037	0.3751	2.594	973	
2038	0.3607	2.594	936		2038	0.3607	2.594	936	
2039	0.3468	2.594	900		2039	0.3468	2.594	900	
2040	0.3335	2.594	865		2040	0.3335	2.594	865	
2041	0.3207	2.594	832		2041	0.3207	2.594	832	
2042	0.3083	2.594	800		2042	0.3083	2.594	800	
2043	0.2965	2.594	769		2043	0.2965	2.594	769	
2044	0.2851	2.594	740		2044	0.2851	2.594	740	
2045	0.2741	2.594	711		2045	0.2741	2.594	711	
2046	0.2636	2.594	684		2046	0.2636	2.594	684	
2047	0.2534	2.594	657		2047	0.2534	2.594	657	
2048	0.2437	2.594	632		2048	0.2437	2.594	632	
2049	0.2343	2.594	608		2049	0.2343	2.594	608	
2050	0.2253	2.594	584		2050	0.2253	2.594	584	
2051	0.2166	2.594	562		2051	0.2166	2.594	562	
2052	0.2083	2.594	540		2052	0.2083	2.594	540	
2053	0.2003	2.594	520		2053	0.2003	2.594	520	
2054	0.1926	2.594	500		2054	0.1926	2.594	500	
2055	0.1852	2.594	480		2055	0.1852	2.594	480	
2056	0.1780	2.594	462		2056	0.1780	2.594	462	
2057	0.1712	2.594	444		2057	0.1712	2.594	444	
2058	0.1646	2.594	427		2058	0.1646	2.594	427	
2059	0.1583	2.594	411		2059	0.1583	2.594	411	
2060	0.1522	2.594	395		2060	0.1522	2.594	395	
2061	0.1463	2.594	380		2061	0.1463	2.594	380	
2062	0.1407	2.594	365		2062	0.1407	2.594	365	
2063	0.1353	2.594	351		2063	0.1353	2.594	351	
2064	0.1301	2.594	337		2064	0.1301	2.594	337	
2065	0.1251	2.594	325		2065	0.1251	2.594	325	
2066	0.1203	2.594	312		2066	0.1203	2.594	312	
2067	0.1157	2.594	300		2067	0.1157	2.594	300	
2068	0.1112	2.594	288		2068	0.1112	2.594	288	
2069	0.1069	2.594	277		2069	0.1069	2.594	277	
2070	0.1028	2.594	267		2070	0.1028	2.594	267	
2071	0.0989	2.594	257		2071	0.0989	2.594	257	
2072	0.0951	2.594	247		2072	0.0951	2.594	247	
2073	0.0914	2.594	237		2073	0.0914	2.594	237	
2074	0.0879	2.594	228		2074	0.0879	2.594	228	
2075	0.0845	2.594	219		2075	0.0845	2.594	219	
2076	0.0813	2.594	211		2076	0.0813	2.594	211	
2077	0.0781	2.594	203		2077	0.0781	2.594	203	
2078	0.0751	2.594	195		2078	0.0751	2.594	195	
2079	0.0722	2.594	187		2079	0.0722	2.594	187	
2080	0.0695	2.594	180		2080	0.0695	2.594	180	
2081	0.0668	2.594	173		2081	0.0668	2.594	173	
合計			95,504		合計			95,504	

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正

誤

地区別評価結果

地区別評価結果

1 独立行政法人事業

1 独立行政法人事業

水源林造成事業

水源林造成事業

(21)江の川流域10～29年経過分(参考資料)

(21)江の川流域10～29年経過分(参考資料)

木材生産等便益 生産確保・増進便益

木材生産等便益 生産確保・増進便益

木材生産等便益 生産確保・増進便益 森林整備による増進分 11,819

木材生産等便益 生産確保・増進便益 森林整備による増進分 16,317

B = \sum_{t=1}^Y \frac{V_t \times \dots}{(1+i)^t}

B = \sum_{t=1}^Y \frac{V_t \times \dots}{(1+i)^t}

Y: 評価期間 80

Y: 評価期間 80

Vt主: 人工林 主伐量 t年後における伐採材積(m3) 0.00 ~ 4,218.80

Vt主: 人工林 主伐量 t年後における伐採材積(m3) 0.00 ~ 4,218.80

@: 人工林 主伐材 木材市場価格(円/m3) 1,583

@: 人工林 主伐材 木材市場価格(円/m3) 2,951

Table with 14 columns: 年度, 社会割引率, 事業効果材積, 効果額, 事業効果材積, 効果額, 事業効果材積, 効果額, 事業効果材積, 効果額, 事業効果材積, 効果額, 事業効果材積, 効果額

Table with 14 columns: 年度, 社会割引率, 事業効果材積, 効果額, 事業効果材積, 効果額, 事業効果材積, 効果額, 事業効果材積, 効果額, 事業効果材積, 効果額, 事業効果材積, 効果額

(別添) 公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正 誤

地区別評価結果

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(21)江の川流域10~29年経過分(参考資料)
木材生産等便益 生産確保・増進便益

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(21)江の川流域10~29年経過分(参考資料)
木材生産等便益 生産確保・増進便益

2046	0.2636	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2047	0.2534	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2048	0.2437	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2049	0.2343	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2050	0.2253	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2051	0.2166	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2052	0.2083	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2053	0.2003	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2054	0.1926	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2055	0.1852	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2056	0.1780	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2057	0.1712	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2058	0.1646	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2059	0.1583	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2060	0.1522	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2061	0.1463	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2062	0.1407	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2063	0.1353	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2064	0.1301	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2065	0.1251	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2066	0.1203	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2067	0.1157	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2068	0.1112	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2069	0.1069	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2070	0.1028	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2071	0.0989	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2072	0.0951	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2073	0.0914	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2074	0.0879	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2075	0.0845	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2076	0.0813	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2077	0.0781	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2078	0.0751	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2079	0.0722	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2080	0.0695	0.00	0	0.00	0	0.00	0												
2081	0.0668	4,218.80	6,679	29,609.40	170,254	9,880.02	0												
合計																			

年度	社会的割引率	事業効果材料			現在価値化
		効果額	効果額		
2001	1.5395			0	0
2002	1.4802			0	0
2003	1.4233			0	0
2004	1.3686			0	0
2005	1.3159			0	0
2006	1.2653			0	0
2007	1.2167			0	0
2008	1.1699			0	0
2009	1.1249			0	0
2010	1.0818			0	0
2011	1.0400			0	0
2012	1.0000			0	0
2013	0.9615			0	0
2014	0.9246			0	0
2015	0.8890			0	0
2016	0.8546			0	0
2017	0.8219			0	0
2018	0.7903			0	0
2019	0.7599			0	0
2020	0.7307			0	0
2021	0.7026			0	0
2022	0.6756			0	0
2023	0.6496			0	0
2024	0.6246			0	0
2025	0.6006			0	0
2026	0.5775			0	0
2027	0.5553			0	0
2028	0.5339			0	0
2029	0.5134			0	0
2030	0.4936			0	0
2031	0.4746			0	0
2032	0.4564			0	0
2033	0.4388			0	0
2034	0.4220			0	0
2035	0.4057			0	0

2046	0.2636	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2047	0.2534	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2048	0.2437	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2049	0.2343	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2050	0.2253	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2051	0.2166	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2052	0.2083	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2053	0.2003	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2054	0.1926	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2055	0.1852	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2056	0.1780	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2057	0.1712	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2058	0.1646	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2059	0.1583	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2060	0.1522	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2061	0.1463	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2062	0.1407	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2063	0.1353	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2064	0.1301	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2065	0.1251	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2066	0.1203	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2067	0.1157	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2068	0.1112	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2069	0.1069	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2070	0.1028	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2071	0.0989	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2072	0.0951	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2073	0.0914	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2074	0.0879	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2075	0.0845	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2076	0.0813	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2077	0.0781	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2078	0.0751	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2079	0.0722	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2080	0.0695	0.00	0	0.00	0	0.00	0													
2081	0.0668	4,218.80	12,450	29,609.40	231,812	9,880.02	0													
合計																				

年度	社会的割引率	事業効果材料			現在価値化
		効果額	効果額		
2001	1.5395			0	0
2002	1.4802			0	0
2003	1.4233			0	0
2004	1.3686			0	0
2005	1.3159			0	0
2006	1.2653			0	0
2007	1.2167			0	0
2008	1.1699			0	0
2009	1.1249			0	0
2010	1.0818			0	0
2011	1.0400			0	0
2012	1.0000			0	0
2013	0.9615			0	0
2014	0.9246			0	0
2015	0.8890			0	0
2016	0.8546			0	0
2017	0.8219			0	0
2018	0.7903			0	0
2019	0.7599			0	0
2020	0.7307			0	0
2021	0.7026			0	0
2022	0.6756			0	0
2023	0.6496			0	0
2024	0.6246			0	0
2025	0.6006			0	0
2026	0.5775			0	0
2027	0.5553			0	0
2028					

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正					誤						
地区別評価結果					地区別評価結果						
1 独立行政法人事業					1 独立行政法人事業						
水源林造成事業					水源林造成事業						
(21)江の川流域10~29年経過分(参考資料)					(21)江の川流域10~29年経過分(参考資料)						
木材生産等便益 生産確保・増進便益					木材生産等便益 生産確保・増進便益						
2036	0.3901			0	0	2036	0.3901			0	0
2037	0.3751			0	0	2037	0.3751			0	0
2038	0.3607			0	0	2038	0.3607			0	0
2039	0.3468			0	0	2039	0.3468			0	0
2040	0.3335			0	0	2040	0.3335			0	0
2041	0.3207			0	0	2041	0.3207			0	0
2042	0.3083			0	0	2042	0.3083			0	0
2043	0.2965			0	0	2043	0.2965			0	0
2044	0.2851			0	0	2044	0.2851			0	0
2045	0.2741			0	0	2045	0.2741			0	0
2046	0.2636			0	0	2046	0.2636			0	0
2047	0.2534			0	0	2047	0.2534			0	0
2048	0.2437			0	0	2048	0.2437			0	0
2049	0.2343			0	0	2049	0.2343			0	0
2050	0.2253			0	0	2050	0.2253			0	0
2051	0.2166			0	0	2051	0.2166			0	0
2052	0.2083			0	0	2052	0.2083			0	0
2053	0.2003			0	0	2053	0.2003			0	0
2054	0.1926			0	0	2054	0.1926			0	0
2055	0.1852			0	0	2055	0.1852			0	0
2056	0.1780			0	0	2056	0.1780			0	0
2057	0.1712			0	0	2057	0.1712			0	0
2058	0.1646			0	0	2058	0.1646			0	0
2059	0.1583			0	0	2059	0.1583			0	0
2060	0.1522			0	0	2060	0.1522			0	0
2061	0.1463			0	0	2061	0.1463			0	0
2062	0.1407			0	0	2062	0.1407			0	0
2063	0.1353			0	0	2063	0.1353			0	0
2064	0.1301			0	0	2064	0.1301			0	0
2065	0.1251			0	0	2065	0.1251			0	0
2066	0.1203			0	0	2066	0.1203			0	0
2067	0.1157			0	0	2067	0.1157			0	0
2068	0.1112			0	0	2068	0.1112			0	0
2069	0.1069			0	0	2069	0.1069			0	0
2070	0.1028			0	0	2070	0.1028			0	0
2071	0.0989			0	0	2071	0.0989			0	0
2072	0.0951			0	0	2072	0.0951			0	0
2073	0.0914			0	0	2073	0.0914			0	0
2074	0.0879			0	0	2074	0.0879			0	0
2075	0.0845			0	0	2075	0.0845			0	0
2076	0.0813			0	0	2076	0.0813			0	0
2077	0.0781			0	0	2077	0.0781			0	0
2078	0.0751			0	0	2078	0.0751			0	0
2079	0.0722			0	0	2079	0.0722			0	0
2080	0.0695			0	0	2080	0.0695			0	0
2081	0.0668			176.932	11.819	2081	0.0668			244.262	16.317
合計					11.819	合計					16.317